

Linda

防カビ・抗菌コーティング剤 防カビ抗菌コート

JET

抗菌性能
1年相当^{※1}

×

さっとスプレー
簡単施工

約 60 種類のカビを含む
2000 種類以上の菌に効果を発揮する
防カビ抗菌剤を使用。

※1実験室内のデータです。実際の使用条件によって変わります。



均一に奥まで噴霧可能



すぐに使えて
持ち運びも便利

カビの生えやすい様々な場所に



エアコン



タイル・目地

浴室



塩ビクロス・サッシ

外壁



製品コード	管理No.
4992	NB64
荷姿	JANコード
200ml×12/ケース	4979782049926

※シックハウスの原因としてあげられた厚生労働省
指針該当成分については、これらを原料として使
用していません。

YOKOHAMA OILS & FATS INDUSTRY CO., LTD.

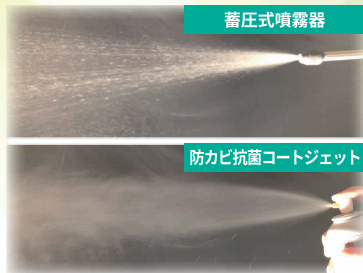
作業性

○すぐに使えて、持ち運びもしやすい。細かいミストで均一に奥まで噴霧可能。



事前準備不要！

蓄圧式噴霧（上）との比較



蓄圧式噴霧器

防カビ抗菌コートジェット

噴霧



均一に奥まで噴霧可能！

アルミフィンへの噴霧時に吹き出し口からミスト

抗菌・防カビ試験

○抗菌・防カビ性能が1年相当^{※1}で、嫌なカビなどの臭いの発生を抑制。

抗菌試験^{※1}

JIS Z2801：2000「抗菌性能試験法」に準拠
菌液を接種してから24時間後の菌数の変化

■ ブランク

■ 防カビ抗菌コートJET

【グラム陰性菌】

<感染価>

2.8×10^6

3.1×10^5

接種直後 24時間後

【グラム陽性菌】

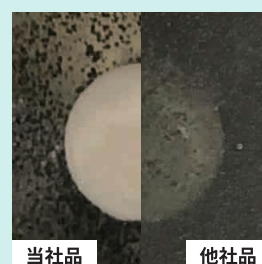
<感染価>

3.3×10^6

3.6×10^5

接種直後 24時間後

防カビ試験^{※1}



当社品

他社品

住宅環境で検出頻度の高い約60菌種を含む71菌種に対する抵抗性を試験

	3ヶ月相当	1年相当
他社品	○	×
当社品	○	○

※培養器と培養条件により、強制的にカビが発生しやすい環境にしています。

※1 実験室内のデータです。実際の使用条件によって変わります。
※全ての菌に効果があるわけではありません。

使用方法

※作業をする際には保護メガネ、ゴム手袋、ゴム製保護衣を必ず着用してください。

エアコン内部

- ① 通常の手順にてエアコン洗浄・リンスを行い、アルミフィンが中性であることを確認してください。
※洗浄作業の詳細については、各洗剤類の使用法を確認してください。
- ② ブロアーなどを使用し、しっかりと水気を飛ばし、乾燥させてください。
- ③ 本品をアルミフィンやドレンパンに均一に噴霧してください。
(使用量の目安：壁掛け型エアコン1台あたり約20～30秒噴霧する)
- ④ エアコンを組み立て、送風口をウエスなどでおさえて1分程度、送風を行い、余分なコート剤を除去してください。
- ⑤ 夏場は約30分、冬場は約1時間を目安に乾燥させた後、必ず換気を行いながら約5分間運転させてください。

その他

- ① 塗布面の洗浄を行い、汚れ・カビを除去し、水で十分にすすぐ、または水拭きを行った後、タオルなどで拭き上げ乾燥させてください。
- ② 本品を噴霧し、刷毛やスポンジで軽く塗布してください。
※塗布面以外に付着したコート剤は拭き取ってください。
- ③ 換気を行いながら、夏場は約30分、冬場は約1時間を目安に乾燥させてください。

※横向き噴霧可能です。逆さ噴霧または水平より下に傾けての噴霧はできません。



使用上の注意

- ・ 布・革製品には使用できません。
- ・ 材質により密着しない場合または変色する恐れ(木材・漆喰などの吸い込みの多い材質)がありますので、使用する前に目立たない場所で、確認してから使用してください。
- ・ 塗布した箇所によっては外観が変わったり、濃色箇所の水気的环境下では白化したりする場合があります。
- ・ 刷毛やスポンジは本品の塗布専用とし、使用後はすぐに洗浄して保管してください。
- ・ 擦り洗いをした場合、コート剤が削れる場合があります。
- ・ 若干の水分が残留しても塗布に問題はありませんが、コート剤が塗膜を形成できなくなる恐れがあります。
- ・ 本品を噴霧した箇所にアルコール系の洗浄剤や消臭剤などを使用しないでください。
- ・ 床などに付着すると滑りやすくなる場合があります。

※ここに明示された以外の詳細事項に関しては、弊社発行のSDS(安全データシート)をご覧ください。

エアコン内部の場合

- ・ エアコン組み立て後の送風でコート剤が飛散するので、飛散がおさまるまで送風口をウエスなどでしっかり塞いでください。
- ・ 塗布時にドレンホースなどから出るコート剤はバケツやウエスなどでしっかり回収してください。
- ・ 塗布量が多いとアルミフィンの目詰まり等が生じたり、パーツ同士が接着し、運転に支障をきたす恐れがありますので、薄めに塗布してください。

Linda 横浜油脂工業株式会社

URL <https://www.yof-linda.co.jp>

本社／横浜市西区南浅間町1-1 〒220-0074 TEL (045) 313-8250 (直)
大阪支店／TEL (06) 6471-1820 (直) 名古屋営業所／TEL (052) 855-2231 (代)
札幌営業所／TEL (011) 873-4861 (代) 福岡営業所／TEL (092) 687-5566 (代)
仙台営業所／TEL (022) 782-1720 (代)

お問い合わせは